

## はじめに

平素より東京農工大学の活動にご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

東京農工大学では、平成 23 年度から文部科学省「リサーチ・アドミニストレーションシステムの整備事業」の採択を受け、リサーチ・アドミニストレーター（URA：University Research Administrator）を活用した先端的な研究支援活動を続けています。平成 26 年度には同整備事業の一環として「中・上級者向け研究マネジメント人材養成プログラムの開発」に取り組みました。

これは、国内の大学や公的研究機関において研究マネジメントに携わる中・上級者を対象とした試行的な養成プログラムです。東京都心部で 2 回開催した試行的研修には、同整備事業の採択校を始め全国各地の大学や公的研究機関から延べ 66 人が受講しました。講師やファシリテーターの皆様にも大変にご多忙の中、ひとかたならぬご尽力・ご協力を賜りました。皆様に重ねてお礼を申し上げます。

お蔭をもちまして、ここに「中・上級者向け研究マネジメント人材養成プログラムの開発」の報告書をまとめることができました。報告書には、2 回の試行的研修のコンテンツを中心に受講者からのフィードバックや海外を含む各種調査の結果を盛り込んでいます。国内では URA の本格的な人材養成は緒に就いたばかりであり、対象者を「中・上級」に設定した今回のプログラムは非常に挑戦的なものでしたが、教材の作成に加え、研修実施上の課題も明らかにすることができました。

リサーチ・アドミニストレーターを始めとする研究マネジメント人材は、大学等の研究力強化や研究成果の社会還元のために一層重要になっていくものと予想されます。この報告書が多くの皆様のお役に立つことを祈ってやみません。

今後ともよろしくお願い申し上げます。

平成 27 年 3 月

東京農工大学先端産学連携研究推進センター  
センター長・理事（学術・研究担当）・副学長

纈纈 明伯